

リコーダーの変遷

オランダ在住の日本人リコーダー製作家・演奏家来たる！

齊藤 文誉（さいとう ふみたか）

講演概要

リコーダー製作およびオリジナル楽器を復元する立場から、中世、後期中世初期ルネサンス期、ルネサンス期、初期バロック、後期バロックのそれぞれリコーダーについて、Power Point での資料を提示しながらのお話と、さらに CD 観賞、実演でソロまたはデュオ（共演：竹内茂夫）にて聴くことができる、関西では滅多にない貴重な機会です！



プロフィール

立教高校在学中にリコーダー製作を決意し、多田逸郎氏にリコーダー演奏を師事。高校卒業後、渡独。フライブルグにて G・シェック氏に、1981 年からパーゼル・スコラ・カントルムにて M・ピゲ氏に師事。在学中ピゲ氏所有のオリジナル、ステンズビー Jr. のアルト・リコーダーを参考に独学でリコーダー製作を開始。1985 年チューリッヒ音楽院で M・ヴァイレンマン氏に、1987 年からアムステルダム・スヴェーリンク音楽院で W・ファン・ハウヴェ氏に師事、1992 年同音楽院を卒業。ミュージックアカデミーで J・ファン・ヴィンガルデン氏に師事。以降、主にリコーダー製作活動に従事。現在、北ヨーロッパ 15 世紀の音楽を演奏する Aventure メンバー。アムステルダム在住。ドイツ・カルフ・リコーダー国際コンクールにて 1989 年最優秀後期バロック演奏賞、1992 年リコーダーアンサンブル部門第 3 位を受賞。1990・1993 ブルージュ国際古楽コンクール・ソロ楽器部門にて栄誉賞受賞。



日時 2013 年 12 月 18 日(水)

開演 17:30 (開場 17:00)

場所 神山ホール大ホール

〒603-8555 京都市北区上賀茂本山京都産業大学内（上賀茂神社裏）

※駐車場はございません。

京都市営地下鉄 国際会館駅下車 京都バス 40 系統で 10 分

京都市営地下鉄 北大路駅下車 京都市バス北 3 系統で 15～20 分

その他アクセスについては下記 <http://www.kyoto-su.ac.jp/access.html> をご覧下さい。

入場料 無料

問合せ 竹内 茂夫（京都産業大学文化学部教員 atake@cc.kyoto-su.ac.jp）

後援 京都産業大学文化学部